

1. 平成30年度宮城県農林水産行政の概要

震災からの力強い復興と競争力のある農林水産業の実現に向けて

平成30年度 宮城県農林水産行政の重点方針

本県農林水産業の復旧・復興は、生産基盤の整備が進み、生産額等においても、震災前の水準に回復した品目が増加するなど、着実に進展してまいりました。復興の総仕上げとなる「発展期」においては、経営の多角化や高度化の推進、生産性の向上と多様な担い手の育成に努め、競争力強化、活力ある農山漁村の実現を目指していくことが重要です。

このため、平成30年度には、復興とさらなる発展を見据えて、これまで以上に、魅力ある農業・農村の再興、活力ある林業の再生、新たな水産業の創造及び一次産業を牽引する食産業の振興に全力で取り組んでまいります。

宮城の将来ビジョン (H19-32)



宮城県震災復興計画 (H23-32)



競争力のある
農林水産業の
実現

平成30年度 宮城県農林水産行政の重点項目

I 魅力ある農業・農村の再興

- 生産基盤の復旧及び営農再開支援
- 競争力ある農業経営の実現
- 新たな地域農業の構築に向けた生産基盤の整備
- にぎわいのある農村への再生

II 活力ある林業の再生

- 林業・木材産業の一層の産業力強化
- 森林、林業・木材産業を支える地域や人材の育成
- 森林の持つ多面的機能のさらなる発揮
- 東日本大震災からの復興と発展

III 新たな水産業の創造

- 水産業の早期再開に向けた支援
- 競争力と魅力ある水産業の形成
- 水産業集約地域、漁業拠点の再編整備
- 安全・安心な生産・供給体制の整備

IV 一次産業を牽引する食産業の振興

- 食品製造事業者の本格復旧への支援
- 食材王国みやぎの再構築
- 競争力の強化による販路の拡大
- 県産農林水産物の安全確保と風評の払拭等